

法人単位事業活動計算書

(自) 平成30年 4月 1日 (至) 平成31年 3月31日

第二号第一様式 (第二十三条第四項関係)

(単位: 円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	収益	119,966,330	122,138,690	-2,172,360
	サービス活動収益計(1)	119,966,330	122,138,690	-2,172,360
費用	人件費	77,615,827	76,743,209	872,618
	事業費	17,831,503	18,198,624	-367,121
	事務費	9,185,572	10,962,416	-1,776,844
	減価償却費	14,719,152	13,441,402	1,277,750
	国庫補助金等特別積立金取崩額	-4,172,682	-4,172,682	
	サービス活動費用計(2)	115,179,372	115,172,969	6,403
サービス活動外増減の部	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	4,786,958	6,965,721	-2,178,763
	受取利息配当金収益	475	468	7
	その他のサービス活動外収益	1,035,304	1,275,330	-240,026
	サービス活動外収益計(4)	1,035,779	1,275,798	-240,019
費用	支払利息	107,909	109,548	-1,639
特別増減の部	特別収益計(8)			
	特別費用計(9)			
繰越活動増減差額の部	特別増減差額(10)=(8)-(9)			
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	5,714,828	8,131,971	-2,417,143
	前期繰越活動増減差額(12)	37,166,138	36,144,167	1,021,971
	当期未繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	42,880,966	44,276,138	-1,395,172
	基本金取崩額(14)			
	その他の積立金取崩額(15)	790,000	890,000	-100,000
その他の積立金積立額(16)	11,810,000	8,000,000	3,810,000	
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	31,860,966	37,166,138	-5,305,172